

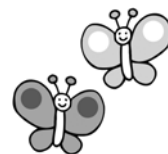


サポートやお ボランティアだより

第72号
2017年3月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内

第10回 ボランティア活動展



“だれもが夢を持ち、共に創る福祉のまちづくり”をテーマとし、久しぶりに、市役所の1階市民ロビーにて開催されました。ボランティアグループ29団体と八尾市関係の4団体による工夫を凝らした展示会場は、ゆったりとしていました。

来客に、自分たちの活動を熱心に説明していたり、受付や会場案内をしているボランティアの姿が見られます。

☆ ボランティアの方の声 ☆

A グループの方は「必要に迫られた方からの要請が活動のきっかけです。他市へ見学に行ったりする中、仲間も増え、スムーズに活動ができるようになりました。趣味活動だけではなく、他の方の役に立っていると思えるボランティア活動が、自分を充実させてくれ、長く楽しく続けてこられたと思う。これがボランティアの醍醐味でしょうね。一人でも多くの人に自分なりの生きがいを見つけていただければ嬉しい」



展示コーナーの様子

B グループの方は「自分たちはボランティアに行くことが少ないが、みんなで一緒に練習を楽しんでいる。しかし、ボランティアに行ったとき、高齢の方が、私たちのコ

ーラスに涙を流して喜んでくれる姿を見て、私たちこそ嬉しかった。ボランティアをして本当によかった」

C グループの方は「高齢の自分が、他の方の役に立っていると思い、楽しく活動が出来ていることが嬉しい」



楽しそうな体験コーナー

☆ 体験コーナーでの様子 ☆

D グループの時：「折り紙はしたことがないし、無理だ」としり込みをした方が、「親切に教えてくれるから」との勧めで始めました。几帳面な折り方で、素敵な作品が出来上がりました。最後に、「かわいいのが出来た」と大喜びです。

Eグループの時：傍を通りかかった二人連れ「こんなことはしたことがないので、無理」と言いながらも勧められて、始めました。親切な指導を受け「すごい！立派なものが出来たよ」と感動です。

ボランティア間の楽しそうな交流、隣の展示に関する質問に対しても、優しくボランティア精神で対応している姿を見かけました。寒い中、温かい心に支えられた一週間でした。



精神保健福祉ボランティア講座 優しい心で寄り添って！！



精神保健福祉ボランティア講座が、今年も開かれました。



精神障がいについての講義

全7日間の内、初日と2日目を見学させていただきました。初日は、開講式の後オリエンテーションがあり「当事者からのメッセージ」ということで、作業所やデイケアに通われている利用者さんとスタッフさんの、お話を伺いました。

精神障がいは人それぞれです。症状の軽い重い、また発症時期も違います。子どもの時や思春期の時のいじめ、仕事のストレスなど原因もさまざまです。

各施設によっては特色があって、喫茶店、たこ焼き屋さん、猫がいる作業所などがあり、ひとりひとりにあった、細かい対応がなされていると思いました。今の苦しみや辛さに負けないで、希望を持って明日に向かって生きて行く心境を歌で表現してくださいました。ボランティアさんに共感と傾聴の心を持ってやさしく寄り添ってほしいと要望と言うよりもお願いしておられました。

2日目は、清心会メンタルクリニックの工藤所長が精神疾患について、いろいろ教えてくださいました。医学の進歩と共に解明されたことも多くありますが、わからないこともまだまだたくさんあると言っておられました。

ボランティアさんの存在が、利用者さんや家族の方、福祉サービス事業所のみなさんの助けになればいいですね！！

ボランティア お試し講座

ちよボラの心をつないでいこう

八尾市ボランティア教育振興会では、青少年にボランティア精神を育むための活動に取り組み、学校園、保育所、支援学校、青少年会館を訪問し、交流活動をされています。

- 思いやりの心を育む「お話しボランティア」
- 聴覚障がいのある人を理解する「手話ボランティア」
- 子どもアナウンサーによる子どもの意見を発信する「FM ボランティア」
- 入院児童を激励する「折り紙ボランティア」
- 放課後児童室や幼稚園を巡回交流する「ふれあいボランティア」
- 障がいのある若者を支援する「YY ボランティア」
- 交通事故、地震災害等から自分の身を守る「安全ボランティア」
- 使用済み切手の収集を通じて世界の子どもたちを支援する「国際支援ボランティア」

このように、子どもボランティアの育成に向けた「ボランティア教育」の実践活動がされています。

【今回のお試し講座】

- ・安全部、お話部 …… 発声練習、早口言葉(実技)、詩の朗読、紙芝居を使って身を守る安全ボランティア教育についての活動発表
- ・手話部 …… ボランティア活動しながら手話を覚え、よく知っている歌を手話で表現しながら、手話ソングを楽しむ。
- ・折り紙部 …… 折り紙作成、今年の干支「とり」の折り方を教えていただき、仕上げる。

その他のボランティア部の活動内容も発表されていました。気軽にできるボランティア活動なので、ぜひ参加してください。「ただいま部員募集中」



折り紙の体験

ボランティアの声 ③⑩

地元でのボランティアにも活かせて、毎日がとても充実

八尾市のシルバーリーダー養成講座を修了して、ボランティアグループ〔健寿会〕に入り、経験豊富な先輩たちから最新情報を聞いたり、ゲームやリズム体操・マジック・クラフト等を教えてもらったり、高齢者の施設やお風呂屋さんなどにボランティアに行ったりしています。自分の体にも良く、いろいろ吸収できてとても楽しいです。



健寿会お試し講座で

南山本の子どもたち
と給食交流（下）



退職前には地元南山本の先輩から「いつになったら地域の人になってくれるの」と言われていたので、八尾市の高齢者関係の講座をいくつか受けて、地元の福祉やまちづくりの仕事に携わるようになりました。地域や子ど

もを愛する多くの先輩たちと一緒に作業しながらいろいろ教えてもらえ、忙しいけれども、仲間も増え、充実した楽しい日々が過ごせています。

地元では、子どもと触れ合えるボランティアが多く、南山本の子どもたちは、地域の多くの高齢者に守られ、温かくつつまれていると感じています。わくわくプラザや低学年児童の下校見守り、5年生の米作り体験や1年生の昔遊び等いろいろな時にたくさんの方が進んで協力して下さっています。小学校と地域のパイプ役もしています。

また、一人暮らしの高齢者の方々のための給食サービスやふれあい喫茶にも協力していて、高齢クラブの会長になり、〔健寿会〕やいろいろな講座で体得した事が高齢者の方々の役に立ち、喜んでもらう事が増えてうれしいです。

逆に地元で得た知識や簡単手作りおもちゃの作り方等を〔健寿会〕で役立てる事もあり、とても喜んでいます。

健寿会 阿部 和子



福祉施設訪問 ⑤③

【ベーカリー えいか】を訪問して



成法中学校東門近くにある障がい者就労支援事業所【ベーカリー えいか】さんを訪ねたのは2月の初めのこと。社会福祉会館でパンの移動販売をよく利用しているわたしは、あの美味しいパンを作っているところだと知り、何だか嬉しくなりました。

こちらには18名の利用者さんがおられ、20代から最高齢75歳までの方が仕事に通ってきとられるとのことです。以前はパンの袋詰めなどをされていたそうですが、今はラスク作りと体育館や福祉会館への移動販売のお手伝いと、ベーカリー以外のお仕事をしておられるそうです。わたし達が訪問した時は10名ほどの方が、化粧スポンジやネジの袋詰めを“数”や“重さ”に間違いないように、丁寧に作業をされていました。

管理者の狩屋千恵子さんのお話では、このような作業だけではなく休みの日の行事として、春の遠足や秋の一泊旅行があり皆さんとても楽しみにされているとのこ

とでした。そのように外に出る機会が持てることを家族の方も、大変喜んでおられるそうです。



みんな元気に、ハイ、チーズ!!

「出来ないことがあれば、しょうがないではなく、繰り返すことで出来ることを見つける。『決めつけること、あきらめること、自分をアカンと思うこと』それはダメです」。狩屋さんの熱い言葉に心が温かくなり、寒い中さっそうと自転車で帰路についたのでした。



お知らせ



ボランティア保険の更新はお済みですか？

社協ボランティアセンターの登録ボランティアさんが加入している「ボランティア活動保険」は更新のご連絡がなければ3月31日に補償期間が終了します。ご注意ください。

手続きはボランティアセンターで行っています。

また、活動中にケガや事故が発生したときは、すぐにボランティアセンターまでご連絡ください。



平成29年度の開催講座

2月27日(月)の八尾市ボランティアセンター運営協議会において、平成29年度は下記の講座がきまりました。

- 夏のボランティア体験プログラム
- 傾聴ボランティア講座
- 精神保健福祉ボランティア講座
- ボランティアお試し講座
- 災害ボランティア講座

開催日や詳しい内容は決まり次第お知らせします。

皆様の参加をお待ちしております。



福祉プラットホームに
新しくグループが登録されました。

➤ 八尾マジックタイム絆

マジックを通じて、地域やその他の団体と交流を図り、活動していきます。

運転ボランティア募集中



車いすに座ったまま乗れる福祉車両の運転ボランティアをしませんか。免許が無くても大丈夫！助手のボランティアができます。

活動日は、あなたの都合のいい日で決められます。ぜひ、参加してください。

社会福祉法人

八尾市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒581-0018

大阪府八尾市青山町4-4-18

八尾市在宅福祉サービス

ネットワークセンター内

(サポートやお)

電話:072-925-1045

FAX:072-925-1161

syakyoyao@mtb.biglobe.ne.jp

メールマガジン

「やおボラNEWS携帯版」

<http://m.mag2.jp/M0073749>

◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇



〈徒歩〉
■(社会福祉会館) 近鉄八尾駅より7分、JR八尾駅より10分
■(サポートやお) 近鉄八尾駅、山本駅、高安駅よりいずれも20分



編集委員

大下 地恵子、尾崎 光二、二葉 登代子、森原 榮子、館 邦夫、藤後 聡子、
池上 しげ子、鹿島 つな、出口 真理子、山田 真知子、星野 秀代